みんなでつくろう大船渡
市民活動の輪
―第99回―

大船渡にオーケストラを作る会

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。
このコーナーでは、大船渡市市民活動支援センターの協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。第99回は、「大船渡にオーケストラを作る会」の紹介です。

■活動の目的

長年、弦楽指導者が不在の三陸地方に、弦楽器の種を蒔くことを目標に、オーケストラの結成を目指し活動を続け、昨年、「リアスオーケストラ」としてオーケストラの第一歩を踏み出すことができました。

現在は、クラッシック音楽の指導を受けられ、演奏活動を通し、豊かな情緒の発展に貢献したいという新たな目標を持って活動しています。

バイオリニストによる指導

■活動内容

会員は45人程度まで増え、オーケストラとして2回の発表を行いました。

2回目の発表では、プロの演奏家を講師に依頼し練習を重ねたところ、初回と比べ、グループ演奏や個人演奏など演目も増え、難しい合奏曲にも挑戦しました。

また、最近では大船渡市、陸前高田市内の小学校でバイオリン体験会を行い、子ども達に喜ばれています。弦楽器を弾く事が特別な事ではなく、日常で合奏を楽しめるような環境と活動を目指しています。

■皆さんに一言

今年で3年目の活動になりますが、月に一度関東圏からバイオリニスト・チェリストが3日間滞在し指導を行っており、年に一度の発表会の開催を目指し、楽しみながら練習しています。

リアスホールでの発表会

「大船渡にオーケストラを作る会」では、皆と一緒にオーケストラを盛り上げてくれる仲間を募集しています。お気軽に問い合わせください。

▽問い合わせ先
大船渡にオーケストラを作る会　佐藤（☎090-3366-2055）

市民活動インフォメーション

大船渡にオーケストラを作る会よりコンサートのお知らせ　Germinate　芽生え in リアス

新型コロナウイルス感染症の影響により来日できなかったベルリン在住のバイオリニスト、滝千春さんをゲストに迎え、かっこいいヴァイオリンの演奏をお送りします。バイオリン演奏の新しい魅力をご堪能ください。

また、地元の名バンド「サンドパイパース」の演奏と、念願のバイオリン、ピアノデュオの共演も行い、リアスから新しい音楽の輪を発信します。リアスオーケストラがどんな形で共演するのか、どうぞご期待ください。

▷**日時**＝８月６日（土）午後３時30分
※開場は午後３時
▷**会場**＝リアスホール　大ホール
▷**入場料**＝無料（整理券を発行します）
▷**その他**＝新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更となる場合があります。
▷**問い合わせ先**
大船渡にオーケストラを作る会
（佐藤☎090-3366-2055／桑原☎090-5398-1511）

■大船渡市市民活動支援センター　※フェイスブック、ブログ、ツイッターを随時更新中
▷所在地＝大船渡町字野々田10-3（キャッセン・モール＆パティオＢ棟５２２０）　▷電話＝㊥5702　▷時間＝午前10時～午後６時【月～金曜日（祝日を除く）】　▷ホームページ＝http://ofunatocity.com/　▷Ｅメール＝shimin@ofunatocity.jp

～スポーツで盛り上げる市制施行70周年～
黄金の國いわて・大船渡ナイター

▽問い合わせ先＝生涯学習課スポーツ推進係（☎内線288）

佐々木朗希投手と夢の共演

6月7日、佐々木朗希投手が所属する千葉ロッテマリーンズの本拠地　ZOZOマリンスタジアムで、岩手県との合同による協賛試合「黄金の國いわて・大船渡ナイター」を実施しました。

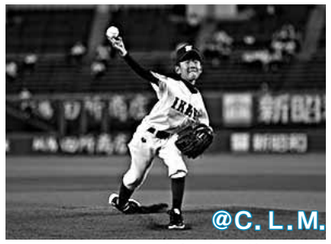
グラウンドで行われた試合前セレモニーでは、岩手県の八重樫幸治副知事によるPRスピーチに続き、千葉ロッテマリーンズへ県産米と大船渡産のサンマの贈呈が行われました。大船渡市長から佐々木投手へ目録が手渡されると、スタンドから温かい拍手が送られました。

記念品目録の贈呈

続いて行われた始球式には、佐々木投手もかつて所属した猪川野球クラブの千葉恭佑主将が参加。バッターとして佐々木投手が再び登場すると、千葉主将は、佐々木投手と同じ背番号17をつけてマウンドへ。見事な投球を披露すると、球場は大いに盛り上がりました。

始球式では、佐々木投手が打席に立つサプライズ

投球後は、チームメイトが佐々木投手への激励のメッセージを寄せ書きした「IKAWA」のユニフォームを囲み、千葉主将、佐々木投手、おおふなトンらで記念撮影。千葉主将は、本市から観戦に訪れた約20人の市民も見守る中、約1万5千人の大観衆の前で大役を果たしました。



１万５千の大観衆の前でナイスピッチング

首都圏へ大船渡の魅力発信

球場内のコンコーススペースには、大船渡市の特産品を販売する特設ブースを設置しました。開場とともに多くのファンが詰めかけ、ブースは大盛況。試合が始まる頃には、ほとんどの商品が完売するほどの人気ぶりでした。

大盛況の特産品ブース

また、球場外周では、ふるさと納税をPRするブースを設置。多くの来場者が立ち寄り、関心を集めるなど、大船渡の魅力を存分に発信することができました。

都市間交流再開へ

大船渡ナイターでは、佐々木投手と同じ千葉ロッテマリーンズに所属する中森俊介投手の故郷、兵庫県丹波篠山市と連携し、同市のPRブースも設置しました。7月6日に予定される「丹波篠山　黒豆ナイター」では、本市PRブースを設置する予定です。

また、「災害時における相互応援に関する協定」を結んでいる千葉県山武市の皆さんとも現地で交流するなど、新型コロナウイルス感染症の影響で思うようにできなかった都市間交流の再開に向けて、貴重な機会となりました。

大船渡市ゆかりのアスリートを応援しよう！

市では、昨年10月に設立した大船渡アスリート応援団の活動を通して、当市にゆかりのあるアスリートを応援しています。

今後も、今回のようなイベントの開催やSNSを中心とした応援メッセージの発信、応援サポーターの活動など、活躍の後押しとなるような取り組みを推進していきます。

@ofu_athletes
大船渡
アスリート応援団
公式ツイッター
応援サポーター
申込フォーム

▷問い合わせ＝市役所☎0192㉗3111